

平成28年度 事業計画

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

平成28年度事業計画

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

I 基本方針

協会の設置目的である「都市公園の利用促進や県土の緑化の推進」を踏まえ、第3期3年目の指定管理者となる「あづま総合運動公園」等4県有施設と第2期3年目となる「福島市民家園」の公の施設の管理者として適切な管理運営に努め、さらなる県民サービスの向上に取り組んでいく。

「効率的業務執行」と「サービスの向上」を基本として、引き続きスポーツ・レクリエーションの普及指導及び体力の増進を目的とした各種の自主事業を利用者ニーズに合わせて展開し、保健休養の場の提供に寄与するとともに、みどりに関する教室・セミナー・体験会の開催及び指定天然記念物や緑の文化財の保全・保護を通し、福島のみどりの保全と創造を支援していく。

また、地域と協働で地域社会の健全な発展と魅力ある「ふくしま」の再生を図り、子どもたちの未来づくりに努める。

本年度の事業実施に当たっては、「既存事業の改廃による新規事業の推進」、「各種団体との連携・協働」、「子ども応援プロジェクトの推進」、「アフターデスティネーションキャンペーンへの対応」（4月～6月）を基本に取り組むこととし、新規事業として、公園内の陸上競技場や各施設での遊びを通じて人とのつながりを育む「あづま子どもまつり（仮称）」、自然活動や体験を通して自然の魅力や楽しみ方を伝える人材の育成を目指した「あづまパークマスター育成事業」（あづま総合運動公園）、空港公園で市民と一緒に育てた花苗で、地域の美化活動に協力する「花のまちづくり推進事業」、自然豊かな公園の中で森の魅力に直接触れてもらう「空港公園自然塾」（福島空港公園）、福島きのこの会との協働により、本館展示室を活用した製作展示を行う「きのこを通して森を学ぶ親と子の環境学習事業」、ハーブの専門家を講師に、ハーブの寄せ植えやハーブティ教室等を行う「スローライフを楽しむハーブ教室」（逢瀬公園、福島県総合緑化センター）などに取り組む。

施設利用にあっては、本来の施設機能が発揮できるよう利用者との十分な調整を図りながら公平・公正な貸出しに努める。

施設管理に当たっては、利用者の安全を第一に取り組むほか、県内に本拠地のあるプロスポーツの試合会場として各施設の利用が引き続き見込まれることから、施設の管理に万全を期していく。

管理運営については、次の方針を柱として取り組むこととする。

- 1 指定管理者として「あづま総合運動公園」、「福島空港公園」、「逢瀬公園」、「福島県総合緑化センター」及び「福島市民家園」の維持管理・運營業務の効率的執行と利用者へのサービス向上及び地域貢献に努める。
- 2 自主事業として、スポーツ、レクリエーション及びみどりに関するイベントや教室の充実に努める。

* 以下、「あづま総合運動公園」を「あづま」、「福島空港公園」を「空港」、「逢瀬公園」を「逢瀬」、「福島県総合緑化センター」を「センター」、「福島市民家園」を「民家園」という。

II 事業概要

1 スポーツ・レクリエーションの普及指導及び体力の増進に関する事業【公益目的事業】

(1) スポーツの普及指導事業

1) スポーツ教室

場 所	事 業 名	回 数
あづま	あづまガールズサッカースクール	月 2 回 × 1 2 月
	子どもハンドボール体験会	月 1 回 × 1 2 月
	ワンポイント水泳教室	月 4 回 × 4 ～ 6 月 9 ～ 3 月
	ウォーキング教室	2 期 × 6 日間
	親子で楽しむ運動教室	2 期 × 6 日間 (月 2 回)
	小学生初心者水泳教室	4 期 × 6 日間
	小学生陸上競技教室	1 期 × 6 日間
	はじめての一輪車教室	2 期 × 1 日間
	小学生水泳教室	1 期 × 6 日間
	ワンポイント水泳教室	月 4 回 × 4 ～ 6 月 9 ～ 3 月
空 港	みどりの中のヨガ教室	4 回
	公園で楽しく太極拳教室	3 回
空港、逢瀬、センター	ノルディックウォーキング体験教室	月 1 ～ 4 回 × 1 2 月

2) スポーツ大会

場 所	事 業 名
あづま	福島市スポーツ少年団バレーボール競技大会
	あづま総合運動公園チーム対抗テニス大会 <砂入り人工芝コート完成記念>
	全国小学生陸上競技交流大会県北予選会
	あづま総合運動公園杯マスターズテニス大会
	あづまカップパークゴルフ大会

場 所	事 業 名
あづま	Me & You サッカーフェスティバル
	全国小学生陸上競技交流大会県選考会
	陸上競技投てき・跳躍講習会
	福島県サッカースポーツ少年団選抜大会
	西方部親善木球大会兼あづま杯木球大会
	ミニバスケットボールチビっ子フェスティバル
	ふくしま健康マラソン大会
	福島市ゲートボール交流大会
	あづま総合運動公園庭球場オープン記念ダブルステニス大会
	あづまの郷ウォーク大会
	福島県小学生バレーボール選手権大会
	あづま荒川クロスカントリー大会
	あづまジュニア体操競技大会
	あづまU-12 ガールズフットサルフェスティバル
空 港	須賀川市大東地区球技大会（グラウンドゴルフの部）
	ルームズカップ中学生サッカーフェスティバル
	翡翠チャレンジカップ～復興祈念・絆～
	福島空港公園杯県南マスターズテニス大会
	福島空港公園杯8人制ジュニアサッカーフェスティバル
	福島空港公園杯庭球場オープン記念ダブルステニス大会（記念大会）
	福島空港公園杯秋季選抜ジュニアシングルステニス大会
	須賀川市市民体育祭サッカー競技（小学生・中学生大会）
	福島空港公園杯グラウンド・ゴルフ大会（記念大会）
	福島空港公園杯少年フットサル大会（記念大会）
	福島県ターゲット・バードゴルフ選手権
逢瀬、センター	郡山ノルディックウォーキング大会2016

3) ニュースポーツ普及指導事業

- ・体験会の実施

ディスクゴルフ、グラウンドゴルフ、ラージ卓球など（あづま）

- ・器具貸出の実施

園内でのニュースポーツ活動、地域住民活動（育成会、祭り等）への器具の無料貸出（あづま）

4) 他団体連携によるスポーツ普及指導事業

スポーツ関係のNPO法人等や各種競技団体などと協働での実施

- ① 各種スポーツ教室
- ② シニアスポーツ相談室の運営

5) 職員が有する能力及び資格を活用したスポーツ普及指導事業

公園資源や職員の持つ資格や技術を活用し、県民の健康づくりに寄与する事業の実施

- ① 水泳指導
- ② サッカー指導
- ③ アーチェリー指導
- ④ トレーニング指導

6) 月会員制事業

- ① 体育館トレーニング室（一般、生徒等、シニア）
- ② 体育館室内プール（一般、生徒等、シニア）
- ③ 体育館トレーニング室、プール共通（一般、生徒等、シニア）

(2) レクリエーションの普及指導事業

1) レクリエーション事業

場 所	事 業 名
あづま、空港、逢瀬、センター、民家園	公園フォトコンテスト
あづま	みどりの県民カレッジ
	緑と花のあふれるまちづくり
	公園カルチャー教室
	あづま森の楽校
	公園の自然探訪
	春の感謝デー
	福島っ子応援 みどりと花の教室2016
	あづま子どもまつり（仮称）【新規】 （スタジアムの芝生で遊ぼう）

場 所	事 業 名
あづま	ラベンダー摘み取り&ラベンダースティックづくり体験会
	「公園の達人」 宿泊体験
	あづまボランティア（イベント補助）
	あづまパークマスター育成事業【新規】
空 港	空港公園自然塾【新規】
	空港公園で農体験
	みどりの講座
	季節を彩る「フラワーアレンジ」
	手づくり体験教室
	カブトムシ観察舎の開設
逢瀬、 センター	国蝶オオムラサキ観察舎・カブトムシ観察舎の開設
	坂道ウォーキングによる健康増進機会の発信
	園芸福祉活動コーナー
	庭園ミニコンサート
	みどりを感じる手づくり講座【新規】
	逢瀬のもりの自然体験&自然観察ウォーク【新規】

2) 他団体連携によるレクリエーション普及指導事業

場 所	事 業 名
あづま	みどりのサポーターの活動
	緑と花のあふれるまちづくり
	あづま森の楽校
	公園の自然探訪
	ふくしま手づくりマルシェ
	ふくしまキッズ博
	西方部親善木球大会兼あづま杯木球大会
	あづま Teshi-got 市場
	あづまの郷ウォーク大会

場 所	事 業 名
空 港	空港公園で健康になろう
	Y O S A K O I in 空港公園
	空港公園で農体験
	空港公園ハンドメイドマーケット「ソライチ」
	十五夜音楽会
	空のみちウォーク
	「空港公園」そば道場
逢瀬、 センター	春の山野草展、秋の盆景展
	福島っ子応援木の枝クラフト体験会
	キャベツ餅MUSIC LIVE
	朝採り野菜市
	逢瀬公園秋の感謝祭

3) 地域連携によるレクリエーション普及指導事業

場 所	事 業 名
あづま	「地域に学ぶ中学生体験学習」の生徒受け入れ（市内各中学校）
	みどりのサポーターの活動
	緑と花のあふれるまちづくり
	あづまバラ愛好会の活動
	西いきいきふれあい合宿の受け入れ（福島市西学習センター主催）
	公園・子育て応援プロジェクトの実施
空 港	花のまちづくり推進事業【新規】
	空港公園で夢体験 空港公園ふれあいデーの開催
逢瀬、 センター	逢瀬公園さくらまつりの開催
民家園	古民家のお茶会の開催
	縁側の山野草展・即売会の開催
	あづま総合運動公園連携体験型イベントの開催

4) サイクルスポーツ広場事業

変わり種自転車や一輪車（有料）、そり（無料）の貸出事業の実施（あづま）

(3) 体力の増進事業

軽運動室の無料開放（あづま）

(4) その他の事業

1) 文化伝承事業

場 所	事 業 名
あづま	七夕飾りの製作及び設置と風鈴展示
	クリスマスを遊ぼう
	門松の製作及び設置
	団子さしの製作及び設置
空 港	季節の伝統行事を楽しむ （七夕の短冊飾り、クリスマスツリー飾り、おひな様を飾ろう）季節の伝統行事を楽しむ
民家園	ボランティアガイド事務局（他事務局補助）
	昔のおもちゃ遊び体験会
	全国のだるま展示会、絵付け体験
	お正月遊び体験
	小正月、節分、ひな祭り等、季節の年中行事や体験行事

2 都市公園並びにスポーツ・レクリエーション及び歴史・文化・自然に関わる施設の管理運営事業【公益目的事業】

(1) 指定管理施設

1) 指定管理者としての施設の維持管理業務

施設名	面積 (㎡)	維持管理施設
あづま総合運動公園	88.2	総合体育館ほか有料施設 11施設 巨石広場ほか無料施設 10施設 (クライミングウォールを含む。)
福島空港公園	43.9	庭球場ほか有料施設 4施設 日本庭園ほか無料施設 9施設
逢瀬公園	17.3	桜の広場ほか無料施設 5施設
総合緑化センター	16.5	管理棟 1施設 日本庭園ほか無料施設 17施設
福島市民家園	11.0	古民家 11施設 展示館、管理棟、休憩棟 3施設

(2) 施設管理運営事業

1) 定期的な巡視

安全・安心な施設利用を提供するための定期的な巡視と異常があった際の適切な対応（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）

2) 点検作業

適正な施設の維持管理と点検作業の体系化の確保及び遊具の日常管理や保守点検（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）

3) 修繕計画

有資格職員による施設点検及び更新などの修繕計画の作成（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）

4) 災害等の対応

来園者の安全確保や不法行為の防止及び災害等の不測の事態に備えるための避難誘導訓練や普通救命講習などの実施（あづま、逢瀬、センター、民家園）

5) 放射線量測定

園内各施設の放射線量の定期的な測定及びホームページや掲示板への掲示による利用者への情報提供（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）

6) 古民家等の適切な管理

貴重な古民家及び民俗資料を次世代に引き継いでいくための適切な管理（民家園）

(3) 緑地管理事業

- ① 各植物の特性に配慮した植栽管理（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ② 生育状況、利用に応じた適切な芝生管理（あづま、空港）
- ③ 植物調査の実施と植生の把握（あづま、民家園）
- ④ 景観性に配慮した植栽管理（あづま、逢瀬、センター）
- ⑤ 貴重な植物の保護（あづま、逢瀬、センター）
- ⑥ 季節毎に楽しめる草花管理、自然美に配慮した下草管理、意匠性と自然美を融合させた植栽管理（あづま）
- ⑦ 日本庭園において、マツ雪吊りにより日本らしさ、郷土性、季節感の感じられる緑地管理（空港）

(4) 有料施設管理事業

- ① 有料施設の公平・公正な貸出を確保するための利用者会議の開催及び有料施設の年間利用計画の策定（あづま、空港）
- ② 有料施設の適正な利用受付と貸出業務（あづま、空港、センター）

(5) 指定管理施設の利用者数

単位：人

公園名	H24	H25	H26	H27※	H28（目標）
あづま	1,890,242	1,507,945	1,772,697	1,800,000	1,800,000
空 港	420,787	474,787	438,047	490,000	500,000
逢瀬、 センター	139,544	163,554	180,757	180,000	185,000
民家園	33,380	36,183	38,047	45,000	50,000

※H24～26年度は実績、H27年度は見込み。

3 都市公園等に関する情報の収集、広報、調査研究及び利用促進並びに地域づくりに関する事業【公益目的事業】

(1) 都市公園等の情報収集事業

- ① イベント開催時の公園利用者へのアンケート調査の実施及び分析
- ② 公園管理運営に関しての意見や苦情をホームページや意見箱などで収集
- ③ 大会開催時等に利用団体等から施設や運営についての情報収集
- ④ 他類似公園の管理運営情報の収集
- ⑤ 公園利用者（子育てママ・高齢者等）へのアンケート調査の実施及び分析

(2) 都市公園等の広報事業

- ① マスメディアを活用した大会や自主事業開催などの広報活動（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ② スポーツ団体、学校、各種団体等への施設利用誘致活動の推進（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ③ 協会発行の広報誌配布による県民への情報提供と利用促進（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ④ 園内で見られる花図鑑の作成と花の見頃時期の掲示によるみどりの普及・啓発（あづま、逢瀬、センター、民家園）
- ⑤ 各施設の現況や大会、イベントの開催状況などの情報を充実させたホームページのこまめな更新（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ⑥ ホームページ「公園の四季」での園内開花状況などの随時情報提供（あづま）
- ⑦ ツイッターを活用したリアルタイムな情報提供と情報交換（あづま、民家園）
- ⑧ 電光掲示板やデジタルサイネージ（電子看板）を活用したリアルタイムな情報提供（あづま）
- ⑨ 植物学習の場を提供するための植物名板の充実（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ⑩ ブログの日常的な更新及び公園の最新情報の提供（空港、逢瀬、センター、民家園）
- ⑪ 公園で開催される大会・イベント、公園に対する意見・要望への回答を園内掲示板へ掲示することによる情報提供（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ⑫ 地域団体との協働による、アフターデスティネーションキャンペーン事業へ参画（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ⑬ 地域と連携し、公園及び隣接する河川沿いの桜の維持活動による新名所「逢瀬さくらの里」づくり（逢瀬、センター）

(3) 都市公園等の調査研究事業

- ① 全国公園協議会等での情報収集と情報交換
- ② 他類似団体の経営状況調査のまとめ

(4) 都市公園等の利用促進事業

1) 施設の特性を活かした事業の推進

- ① 園内ウォーキングコースの充実（あづま、空港、逢瀬、センター）
- ② 緑地管理、公園案内、スポーツ指導、イベント補助、年間行事の伝承などにおいて、ボランティア活動の場を提供（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ③ 「あづまボランティアの活動」、「みどりのボランティアの活動」、「みどりのサポーターの活動」、「空港公園ボランティア」、「おうせボランティアの育成と活動」の場の提供（あづま、空港、逢瀬、センター）
- ④ あづま子ども応援プロジェクトとしての軽運動室の無料開放（あづま）
- ⑤ 下記有料施設を個人利用者に無料開放する「個人利用サービスデー」の実施（あづま、空港）
 - ア あづま総合運動公園（年4回）

プール、体育館トレーニング室、陸上競技場（トレーニング室含む）、庭球場、サイクルスポーツ広場
 - イ 福島空港公園（毎月1回）

庭球場（お客様感謝デーとして一時間無料）
- ⑥ 利用者の利便性向上のため、下記施設で利用時間を19時まで延長する「サマータイム」の実施（あづま）

庭球場、軟式野球場、ミニ多目的運動広場、スポーツイベント広場、サイクルスポーツ広場等
- ⑦ 福島空港公園フットサルコートの特典サービス（年間）（空港）

フットサルコートにおいて、引き続き10時間利用で1時間の無料利用券を発行する。
- ⑧ 学校や幼稚園の遠足・見学等の随時受け入れ（あづま、空港、逢瀬、センター、民家園）
- ⑨ 公園利用の促進を図るための芝グラウンド早期使用可能な管理（あづま）
- ⑩ NPO法人のスポーツクラブの支援と協働によるカルチャー教室開催やシニアスポーツ相談室の運営（あづま）
- ⑪ サクラやヤマユリ、古民家などの公園資源を活用したライトアップの開催（あづま、民家園）

- ⑫ 公園資源を活用したラベンダーの摘み取り体験会やスティックづくりなどのイベントの開催と各種植物園（バラ園とジャクナゲ園など）の管理運営（あづま）
- ⑬ ヤマユリ群生地 の保全及びアジサイ園、ジャクナゲ園、バラ園の適切な管理（あづま）
- ⑭ バラの愛好者が集い、公園内のバラ園を活用して栽培技術などを学ぶ「あづまバラ愛好会」の活動支援（あづま）
- ⑮ 草花の栽培技術の伝達などを通し、地域団体をみどりで支援する「緑と花のあふれるまちづくり」事業の実施（あづま）
- ⑯ 設置条例で休館日となっている第3日曜日の開館（センター）
- ⑰ ウォーキングを楽しむ利用者へのさらなる情報提供の充実（逢瀬、センター）
- ⑱ おうせ茶屋を活用した来園者の利便性等の向上（センター）
- ⑲ 植物名板や解説板の増設や新たな植栽を行い、薬用植物園やロックガーデン等の魅力アップへの取り組み（逢瀬、センター）
- ⑳ 古民家の風情を活かした「古民家のお茶会」などのイベントの開催（民家園）
- ㉑ 利用者の健康増進のための卓球台貸し出し（空港）

(5) 都市公園等の地域づくり事業

場 所	事 業 名
あづま	「地域に学ぶ中学生体験学習」の生徒受け入れ（市内各中学校）
	子ども応援プロジェクトの実施
	みどりのサポーターの活動
	みどりのボランティアの活動
	緑と花のあふれるまちづくり
	あづまボランティアの活動
	あづまバラ愛好会の活動
	西いきいきふれあい合宿の受け入れ（福島市西学習センター主催）
	あづまの郷ウォーク大会
空 港	空港公園ふれあいデー
	空港公園で夢体験
	空のみちウォーク

場 所	事 業 名
逢瀬、 センター	地域の花いっぱい運動への花苗の栽培提供
	逢瀬さくらの里づくりへの取り組み
	「出逢いのまち逢瀬」地域づくりへの取り組み
	朝採り野菜市

4 緑化に関する普及指導、情報の収集及び調査研究に関する事業【公益目的事業】

(1) 緑化推進の普及指導及び情報収集事業

1) 公園資源を活用した緑化推進事業

- ① 公園資源を活用した体験会、ライトアップ及び花苗の無料配布等による緑化の推進、普及指導

場 所	事 業 名
あづま	あづまバラ愛好会の活動
	ジャンボかぼちゃづくり
	園内掲示板への花だより情報掲載
	協会発行の広報誌への「花だより」情報掲載
	みどりのボランティアの活動
	みどりのサポーターの活動
	緑と花のあふれるまちづくり
	サクラの光のファンタジー
	春の感謝デー花苗無料配布
	あづま森の楽校
	公園の自然探訪
	あづま香りのバラ園まつり
	ヤマユリ光のページェント
	ラベンダー摘み取り&ラベンダースティックづくり体験会
	「公園の達人」宿泊体験
	あづまパークマスター育成事業【新規】
	イチョウ光のプロムナード
空 港	花のまちづくり推進事業
	花づくりサポート事業
	みどりのカーテン設置
	空港公園で農体験

場 所	事 業 名
逢瀬、 センター	みどりに親しんでもらうための展示と工夫
	みどりの日記念花苗無料配布
	山野草展の開催
	きのこを通して森を学ぶ親と子の環境学習事業【新規】
	夏休みみどりの絵画募集
民家園	植物見頃情報板の設置
	みどりのカーテン設置
	縁側の山野草展の開催
	植物マップ販売【新規】

- ② 緑化に関する知識の向上を目的とした、家庭園芸の基礎を学ぶ各種教室や
自然とふれあう体験教室の開催

場 所	イベント名
あづま	あづま森の楽校
	公園の自然探訪
	うつくしま巨樹・古木めぐり
	福島っ子応援みどりと花の教室
空 港	空港公園自然塾【新規】
	みどりの講座
	季節を彩るフラワーアレンジ
	福島っ子応援みどりと花の教室
	樹木剪定専門技術研修

場 所	事 業 名
逢瀬、 センター	暮らしを彩るみどりと花の講座【新規】
	スローライフを楽しむハーブ講座【新規】
	実践で学ぶ庭木の剪定講座【新規】
	笑顔広がるにこにこバラ講座【新規】
	逢瀬のもりの自然体験&自然観察ウォーク【新規】
	きのこを通して森を学ぶ親と子の環境学習事業【新規】
	福島っ子応援みどりと花の教室
	逢瀬さくら講座【新規】

2) 職員が有する能力及び資格を活用した緑の普及指導事業

緑の専門分野の知識・能力を活用し、ガーデニング教室、園芸教室等を開催することによる緑の普及啓発

場 所	事 業 名
あづま、逢瀬、 センター	うつくしま巨樹・古木めぐり
あづま	みどりの県民カレッジ
空 港	みどりの講座
逢瀬、 センター	芝生の葉アートを楽しもう

3) その他受託事業

グリーンアドバイス事業の受託

- ① 「緑の相談室」の設置（あづま、空港、逢瀬、センター）
- ② 講習会等への講師派遣（あづま、空港、逢瀬、センター）

4) 情報収集事業

関係団体等からの情報収集

(2) 緑化推進の調査研究事業

1) リサイクル事業

- ① 剪定枝・除間伐材のチップ化及びチップ材、落ち葉などの堆肥化（あづま、空港）

※チップ、落ち葉の放射性セシウムの濃度を測定し、基準値を超えている場合は、堆肥としてのリサイクルは行わない。

5 その他、この法人の目的を達成するために必要な事業【収益事業】

(1) 都市公園の管理運営のうち、興行に類するものへの貸出に関する事業

- ① プロスポーツの興行及びコンサート等への施設貸出

(2) 緑化の推進に関する樹木等調査、緑地造成及び緑地管理の受託事業

1) 緑化の推進に関する樹木等調査事業

- ① 街路樹、緑の文化財等の樹勢診断調査及び治療処方箋作成

2) 緑地の造成及び緑地管理事業

- ① 各種緑地の調査、設計、監理業務
- ② 指定天然記念物や緑の文化財の調査診断、保全対策の設計、施工
- ③ 福島県立医科大学の緑地管理
- ④ 「巨木・名木めぐり」講座

(3) 利用者への利便性供与を目的とする物品販売等に関する事業

1) 売店等の設置

利用者等の利便性向上を図るためのレストラン、常設売店及び各種大会開催時における臨時売店の設置（あづま、空港、逢瀬、センター）

2) 自動販売機の設置

利用者等の利便性向上を図るための自動販売機の設置（あづま、空港、センター）

3) スポーツ用品の販売（あづま、空港）

4) 地域の農産物の販売（センター、6月～11月に10回開催）